

# 予 算 要 求 資 料

令和4年度9月補正予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医療整備対策費

## 事業名 ドクターヘリ共同運航経費負担金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療整備課 医療整備係 電話番号：058-272-1111(内2588)

E-mail：c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 1,449 千円 (現計予算額： 5,578 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	5,578	0	0	0	0	0	0	0	5,578
補 正 要求額	1,449	0	0	0	0	0	0	0	1,449
決定額	1,449	0	0	0	0	0	0	0	1,449

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

岐阜県ドクターヘリ基地病院(岐阜大学医学部附属病院)から遠方にある郡上市の救急医療体制を強化するため、福井県との相互応援運航の協定締結にむけた協議を関係機関と行っており、令和4年冬期前の運航を目途に必要な経費を要求するもの。

### (2) 事業内容

令和3年5月24日に運航が開始された福井県ドクターヘリを、岐阜県でも郡上市において活用することで、岐阜県ドクターヘリの活動を補足、バックアップし、もって岐阜県の救急医療体制のさらなる強化を図るため、福井県ドクターヘリの相互応援運航に必要な経費を負担する。

富山県ドクターヘリとの共同運航は平成27年度より開始している。

### (3) 県負担・補助率の考え方

福井県との相互応援運航とし、福井県から岐阜県への運航に対し岐阜県が事業に要する経費の一部を負担する。反対に、岐阜県から福井県への運航に対しては、福井県が事業に要する経費の一部を負担する。

(出勤実績に応じて負担することを、実施細目に規定。)

岐阜県から福井県への運航に関しては、令和元年5月7日に協定締結済み

### (4) 類似事業の有無

類似事業なし

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
負担金	1,449	福井県ドクターヘリの共同運航に係る負担金
合計	1,449	

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 国・他県の状況

#### ・ドクターヘリ導入状況

導入済：令和4年4月現在、47道府県・56機（ドクターヘリを運営している  
関西広域連合に属す京都府を含む）

#### ・広域連携の状況（H30.8月現在）

協定締結：23件

### (2) 後年度の財政負担

・運用方法等について岐阜、福井両県及び運航調整委員会等で検討しながら、継続実施していく。

・費用負担のあり方についても、運用状況に応じ岐阜、福井両県で検討し必要に応じて見直しを行っていく。

### (3) 事業主体及びその妥当性

・岐阜、福井両県がそれぞれ導入するドクターヘリについて、基地病院から遠方の県境のエリアを相互応援運航の形で活用するもの。

## 県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	
補助事業者 (団体)	(理由)
補助事業の概要	(目的)
	(内容)
補助率・補助単価等	定額・定率・その他 (例：人件費相当額)
	(理由)
補助効果	
終期の設定	終期〇〇年度 (理由)

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか  
 岐阜県ドクターヘリが他の事案に出動中のため出動できない「重複要請」等による未出動事案を減少させるなど、岐阜県ドクターヘリの活動を補足、バックアップし、県民への救命救急医療提供体制を強化する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R2年度実績	R3年度目標	R4年度目標	終期目標 (R)	達成率
	①福井県ドクターヘリの岐阜県への出動件数	/	/	/	8件	

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>取組内容と成果を記載してください。 平成27年8月24日に開始した富山県ドクターヘリ共同運航を継続。 令和元年度、富山県ドクターヘリの岐阜県への出動件数は33件、新型コロナウイルスの影響により減少傾向で令和2年度は23件、令和3年は昨年度より若干増の見込み。</li> </ul>
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 3	岐阜県ドクターヘリの出動件数は年々増加しており、出動件数の増加に伴い、他の救急事案に出動中に別の出動要請が入る、「重複要請」も増加している。これらをカバーし、一人でも多くの救急患者の生命、健康を守るために必要性の高い事業である。
<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</li> </ul>	
(評価) 3	福井県ドクターヘリが岐阜県へ出動することで、岐阜県ドクターヘリ活動のバックアップし、郡上市の救急医療体制強化に寄与する。
<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</li> </ul>	
(評価) 2	相互応援運航については、運航の中で生じた課題等について、両県の関係者で検証と改善を行いながら実施していく予定である。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>事業が直面する課題や改善が必要な事項 効率的な運航を行うため、関係者間で運航方法等について十分協議し、連携を図っていくことが必要である。</li> </ul>
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 相互応援運航の実績について関係者で協議し今後の運航について検討していく。</li> </ul>
--